

ダムマイスター制度のご案内

日本ダム協会では、ダムの役割や魅力を広く発信するため、「ダムマイスター制度」を設けています。

ダムマイスターは、ダムに関心と意欲を持ち、情報発信や普及活動に取り組む方で、日本ダム協会が任命した方です。任期は2年間で、継続を希望される場合は再申請が必要です。申請は随時受け付けており、所定の申請書をご提出いただきます。

申請にて記載された内容から、ダムマイスターに相応しくないと判断された方は、任命されないこともあります。申請書には、ダムに関する知識や経験よりも、これまでの活動実績（SNS 発信、寄稿、講演、イベント参加など）や、得意分野・活動地域・今後の活動意欲などをご記入ください。

主な活動内容

任命後は、写真提供、イベント参加、講演、寄稿など、得意分野に応じて自由に活動いただけます。協会からの依頼に応じるかどうかは任意です。年1回程度、活動報告のご提出をお願いしています。

協会による支援

活動にあたっては、協会所有の書籍・資料の閲覧、見学会の仲介、月刊誌の割引価格提供などの支援が受けられます。また、訪問するダム管理所に対し、協会としてお願い文書を発出することもあります。経費は原則自己負担ですが、原稿料や謝金などが支給されることもあります。

表記・著作権について

名刺やWeb サイト等に「ダムマイスター」の肩書きを記載することが可能です。希望により、ハンドルネームの併記も対応いたします。活動中に撮影した写真の著作権は、撮影者本人に帰属します。